

庁舎の整備エリアを考える

庁舎整備 ワークショップ③

NEWS LETTER

こうあってほしいというイメージを平面図に 落とし込もう！

令和8年1月25日（日）、八きしんギャラクシープラザ（文化センター）で「第3回庁舎整備ワークショップ」を開催しました。参加者は42名でした。

はじめに、今後の進め方について共有しました。その後、各候補エリアのこうあってほしいというイメージについて意見交換を行い、平面図に落とし込みました。

1. グループワーク

班ごとに「こうあってほしいというイメージを具体的な機能に落とし込んでみよう！」「平面図（敷地と広域）に機能を配置してみよう！」「イメージを立体的にAIで描いて共有しよう！」をテーマにワークを行いました。

ワークでは「敷地内の視点」「まわりの視点」「広域の視点」の3つの視点を意識した上で、大事にしたいキーワードやアイデアを付箋に書き、その付箋を地図に貼りながら具体的な機能（庁舎、広場、駐車場など必要な建物やスペース）について意見交換を行いました。また、生成AIを用いて平面図を立体化し、イメージを共有しました。



2. ふりかえりアンケートの結果

①印象に残ったこと、共感できたこと、自分にはない視点だなと思ったこと

駅との関係性/日陰のある広場や水遊び場/地下の利用/星型庁舎/緑あふれる庁舎/展望レストラン/医療・福祉・防災などの視点/ヘリポート/安城市らしさを感じられる庁舎/ロープウェイで駅と結ぶ など

②庁舎の位置を考える上で、重要な視点だと感じたこと

市役所と周辺施設との関係性/利用のしやすさ（アクセス）/周辺の道路との関係/ユニバーサルデザイン/住民中心の考え方/広場の使い方/トータルバランス/楽しさの追求/多様な視点を取り入れる /市民の憩いの場所 など

発行・問合せ

安城市 資産経営課 庁舎整備室

TEL 0566-71-2270(直通)

0566-76-1111(代表)

※8:30~17:15(土日祝日を除く)